

大田原信用金庫  
2022年度上半期

# ディスクロージャー

2022. 4. 1 ▶ 2022. 9. 30



野崎支店（2022年11月7日 新築移転オープン）

お客さま一人ひとりに、いつも心のこもったサービスを。

地元の皆さまとともに

 **大田原信用金庫**

# ごあいさつ

皆さまにおかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。また、平素より大田原信用金庫をお引き立ていただき誠にありがとうございます。

このたび、当金庫の経営状況などのご報告として、「2022年度上半期ディスクロージャー誌」を作成いたしましたので、ご高覧頂ければ幸いに存じます。

2022年度上半期につきましては、昨年4月からスタートした第6次中期経営計画「次代に向けての挑戦2024～地域密着型金融の深掘りと探索～」に基づき地域密着型金融を推し進め、会員、お客さま、そして地域が抱える課題の解決に役職員一同取組んでまいりました。

また、2022年11月には野崎支店を新築移転し無事オープンすることができました。これもひとえにお客さまからのご支援の賜物と厚くお礼申し上げます。

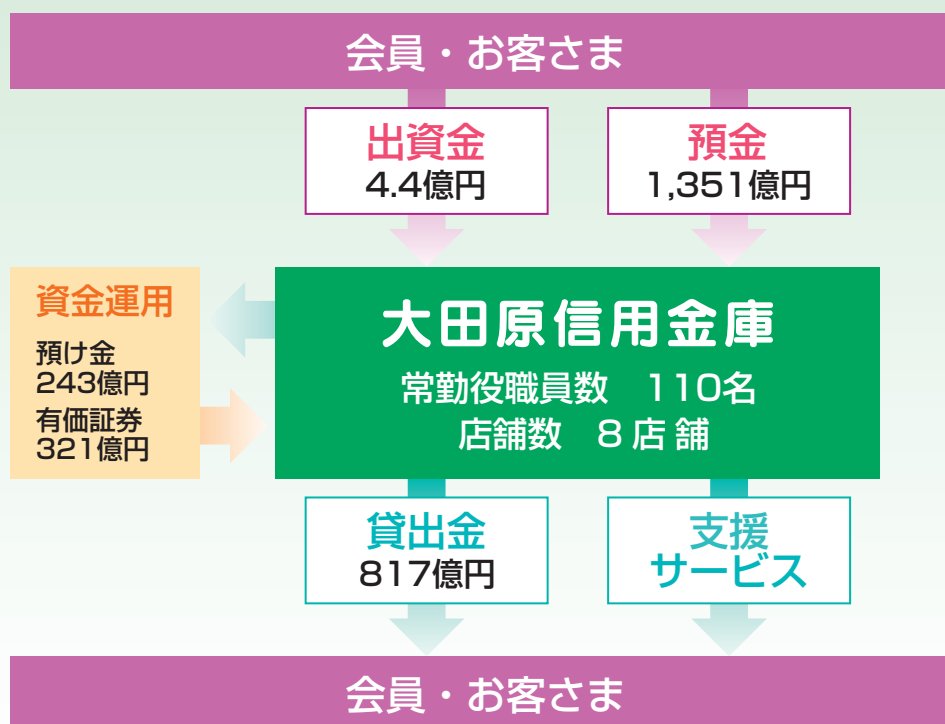
今後ともご愛顧いただきますとともに、ご指導とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2022年11月

理事長 駒場 善一

## 大田原信用金庫と地域社会

だいしんは 相互扶助型の金融機関	地域の資金を地域に還流	地域経済の 持続的発展に向けて
当金庫は栃木県北部地域を主な事業区域とし、会員（地域の中小企業や住民）がお互いに助け合い、ともに発展していくことを理念として運営されている相互扶助型の金融機関です。	地域のお客さまからお預かりした大切な資金（預金等）は、資金を必要とされる地域のお客さまに融資を行い、地域の事業の繁栄や豊かな暮らしのお手伝いをしています。	地域との強い絆やネットワークを形成し地域経済の持続的発展に努めております。また、金融機能の提供にとどまらず地域社会の活性化に積極的に取組んでおります。



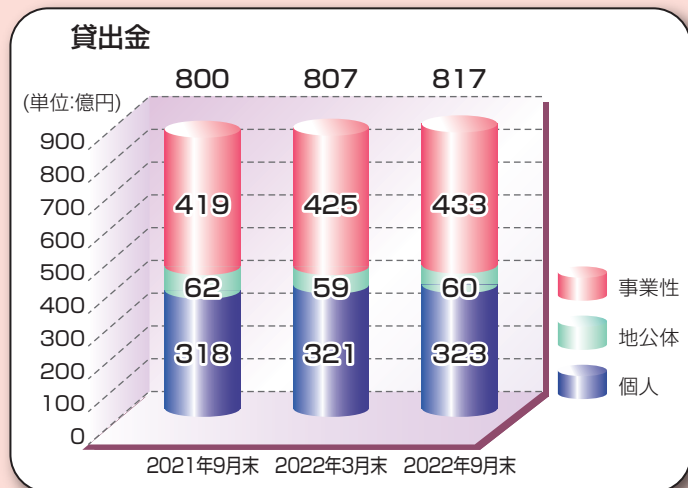
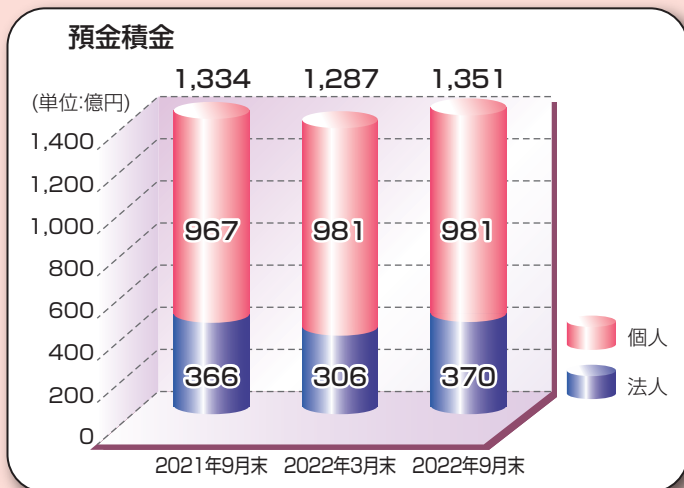
# 2022年度上半期の概況

大田原信用金庫の2022年度上半期（2022年4月1日～9月30日）における概況をお知らせいたします。

## 預金積金・貸出金の状況 — 預金積金 1,351 億円、貸出金 817 億円 —

預金積金残高は前期末比64億円増加の1,351億円、貸出金残高は前期末比9億円増加の817億円となりました。

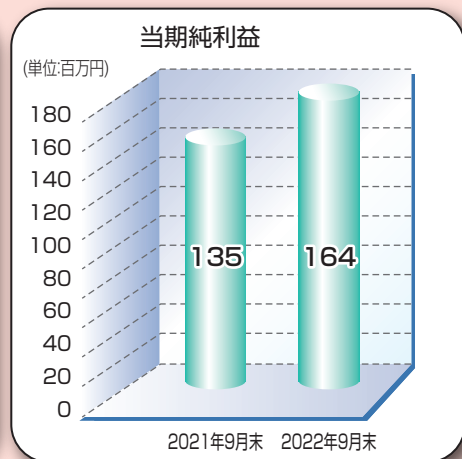
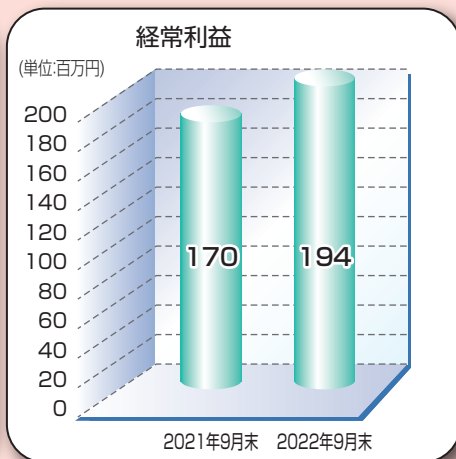
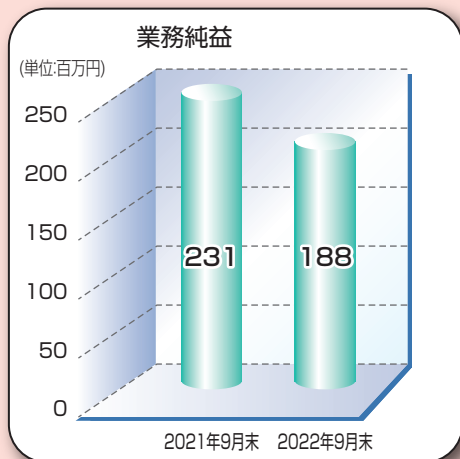
※記載の金額は単位未満を切り捨てて表示しております。



## 損益の状況 — 業務純益 188 百万円、当期純利益 164 百万円 —

当期純利益は前年同月比29百万円増加の164百万円となりました。

※記載の金額は単位未満を切り捨てて表示しております。



## 自己資本比率 — 国内基準を上回り健全性を維持 —

自己資本比率は12.16%となり、国内基準（4%）を大きく上回っています。

(単位:百万円)

	2021年9月末	2022年3月末	2022年9月末
自己資本の額 (イ)	6,387	6,505	6,628
コア資本に係る基礎項目の額	6,411	6,529	6,655
コア資本に係る調整項目の額	△ 23	△ 23	△ 27
リスク・アセット等の額の合計額 (ロ)	53,640	52,480	54,473
信用リスク・アセットの額の合計額	50,893	49,673	51,667
オペレーショナル・リスク相当額の合計額÷8%	2,746	2,806	2,806
自己資本比率 (イ/ロ)	11.90%	12.39%	12.16%

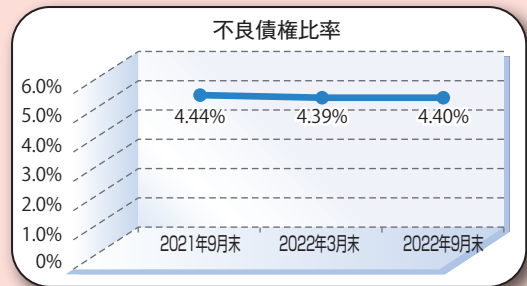
※記載の金額及び比率は原則として単位未満を切り捨てて表示しておりますので、合計を表示している欄等との数値が一致しない場合があります。

## 不良債権の状況

### 金融再生法開示債権

(単位:百万円)

区分	2021年9月末	2022年3月末	2022年9月末
金融再生法上の不良債権	3,564	3,559	3,605
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	356	338	355
危険債権	3,179	3,212	3,224
要管理債権	27	8	26
正常債権	76,697	77,346	78,272
合計	80,265	80,905	81,878
不良債権比率	4.44%	4.39%	4.40%



## 有価証券の状況

### 満期保有目的の債券

(単位:百万円)

	種類	2022年3月末			2022年9月末		
		貸借対照表計上額	時価	差額	貸借対照表計上額	時価	差額
時価が貸借対照表計上額を超えるもの	その他	700	723	23	700	713	13
時価が貸借対照表計上額を超えないもの	その他	3,200	3,033	△166	3,500	3,166	△333
合計		3,900	3,757	△142	4,200	3,880	△319

- (注) 1. 時価は、期末日における市場価格等に基づいております。  
2. 上記の「その他」は、外国証券及び投資信託等です。  
3. 市場価格のない株式等及び組合出資金は本表には含めておりません。

### その他有価証券

(単位:百万円)

	種類	2022年3月末			2022年9月末		
		貸借対照表計上額	取得原価	差額	貸借対照表計上額	取得原価	差額
貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの	株式	539	368	171	407	293	113
	債券	11,105	10,996	108	6,984	6,935	48
	国債	1,108	1,092	16	100	99	0
	地方債	2,722	2,697	25	2,207	2,191	15
	社債	7,274	7,207	66	4,675	4,644	31
	その他	3,109	2,943	166	1,116	1,006	110
小計		14,754	14,308	446	8,508	8,236	272
貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの	株式	91	113	△21	169	202	△33
	債券	9,935	10,206	△271	13,510	14,093	△583
	国債	4,779	5,001	△221	6,024	6,493	△469
	地方債	1,055	1,065	△10	1,118	1,137	△18
	社債	4,099	4,138	△39	6,367	6,462	△94
	その他	4,437	4,771	△334	5,785	6,574	△789
小計		14,464	15,091	△626	19,464	20,870	△1,405
合計		29,219	29,399	△180	27,973	29,106	△1,133

- (注) 1. 貸借対照表計上額は、期末日における市場価格等に基づいております。  
2. 上記の「その他」は、外国証券及び投資信託等です。  
3. 市場価格のない株式等及び組合出資金は本表には含めておりません。

## 貸出金業種別内訳

(単位:百万円)

業種区分	2022年9月末			業種区分	2022年9月末		
	貸出先数	貸出金残高	構成比(%)		貸出先数	貸出金残高	構成比(%)
製造業	155	5,556	6.7	物品貸貸業	2	4	0.0
農業、林業	74	1,376	1.6	学術研究、専門・技術サービス業	30	667	0.8
漁業	1	38	0.0	宿泊業	14	427	0.5
鉱業、採石業、砂利採取業	2	74	0.0	飲食業	172	1,906	2.3
建設業	460	10,418	12.7	生活関連サービス業、娯楽業	61	1,501	1.8
電気・ガス・熱供給・水道業	14	362	0.4	教育、学習支援業	29	675	0.8
情報通信業	3	17	0.0	医療、福祉	55	2,699	3.3
運輸業、郵便業	46	1,287	1.5	その他のサービス	285	4,501	5.5
卸売業、小売業	299	6,678	8.1	地方公共団体	6	6,068	7.4
金融業、保険業	10	124	0.1	個人	4,696	32,303	39.5
不動産業	125	5,022	6.1	合計	6,539	81,712	100.0

(注) 業種別区分は日本標準産業分類の大分類に準じて記載しております。

※記載の金額及び比率は原則として単位未満を切り捨てて表示しておりますので、合計を表示している欄等との数値が一致しない場合があります。

## ◆ マネー・ローンダリング及びテロ資金供与対策の一環としてのお客さまへのお願い

金融庁は、金融機関等における実効的なマネー・ローンダリングおよびテロ資金供与対策の基本的な考え方を明らかにした「マネー・ローンダリング及びテロ資金供与対策に関するガイドライン」を策定、公表しております。

これに基づき、お客さまのお取引の内容、状況等に応じて、各種書面等のご提示や質問へのご回答をお願いする場合がございますので、何卒、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

なお、詳しくは当金庫ホームページ『マネー・ローンダリング及びテロ資金供与対策の一環としてのお客さまへのお願い事項』をご覧ください。

## ◆ 当金庫の金融仲介機能の取組みについて

2022年9月末における、当金庫の主な金融仲介機能の取組み状況は以下のとおりです。

(1) お取引先企業の経営改善や成長力の強化への取組み

① 当金庫がメインバンクとして取引を行っているお取引先は495先、メイン先への融資残高は224億円です。そのうち、経営指標（売上・営業利益率等）が改善したお取引先は156先で、経営指標の改善先に対する融資残高は109億円です。

(2) お取引先企業の抜本的事業再生等による生産性の向上への取組み

① 当金庫が関与した創業融資支援件数は23件、第二創業はありませんでした。

② ライフステージ別の与信先数及び融資額は、創業期が137先24億円、成長期が81先48億円、安定期が628先242億円、低迷期が126先25億円、再生期が80先26億円です。<sup>\*1</sup>

<sup>\*1</sup> 創業期：創業、第二創業から5年まで  
成長期：売上高平均で直近2期が過去5期の120%超  
安定期： // 120%～80%  
低迷期： // 80%未満  
再生期：貸付条件の変更または延滞がある期間

## ◆ 地域とのあゆみ

月	日	出来事
6月	3日	とちまるアライアンスによる相続セミナー開催
	7日	信用金庫の日（6/15）統一事業として献血の実施
	9日～13日	経営報告会（一区、二区、三区）開催
	23日	第94期通常総代会を開催
7月	13日	大田原商工会議所「創業スクール」にて創業を支援

## ◆ 一部店舗における窓口営業時間の変更について

少人数でより安全かつ効率的な店舗運営を図るため、窓口営業時間を下記の通りとしています。  
【実施店舗】黒田原支店、野崎支店、那須塩原支店、矢板支店

	平	日
午前の部	9:00	～ 11:30
(休業時間)	11:30	～ 12:30
午後の部	12:30	～ 15:00

## ◆ 那須塩原支店、南大通り支店 全自動貸金庫サービスのご案内

当金庫那須塩原支店、南大通り支店では、全自動貸金庫を備えております。

窓口業務を行っていない時間帯や土日祝日もご利用いただけ、個室でプライバシーも確保されています。ご利用可能な時間帯や年間使用料等、詳しくは那須塩原支店、南大通り支店もしくは最寄りの店舗へお問い合わせください。

## 店舗の名称及び所在地



## 野崎支店 新築移転先のご案内



## 店舗一覧

No.	店舗名	郵便番号	所在地	電話番号
①	本店 営業部	〒324-0056	大田原市中央1丁目10番5号	0287-22-3130
②	黒磯支店	〒325-0061	那須塩原市末広町53番地107	0287-62-0678
③	西那須野支店	〒329-2727	那須塩原市永田町5番1号	0287-36-1255
④	黒田原支店	〒329-3222	那須郡那須町大字寺子丙2番地73	0287-72-1131
⑤	野崎支店	〒324-0035	大田原市薄葉2220番地5	0287-29-1221
⑥	那須塩原支店	〒329-3136	那須塩原市前弥六南町2番地1	0287-65-2031
⑦	南大通り支店	〒324-0054	大田原市若松町1650番8	0287-22-3800
⑧	矢板支店	〒329-2142	矢板市木幡1369番地9	0287-43-4646

<ATM取扱時間> 平日8:45~19:00  
土・日・祝9:00~17:00

## 営業エリア

栃木県大田原市、矢板市、那須塩原市、那須郡那須町、さくら市、塩谷郡塩谷町及び福島県白河市（旧表郷村、旧大信村、旧東村を除く）

## とちまるネット

栃木県内に本店を置く7金融機関（当金庫・栃木信用金庫・佐野信用金庫・烏山信用金庫・足利銀行・真岡信用組合・那須信用組合）は、「とちまるネット」によりATM業務提携を行っています。

平日8時45分から18時まで、提携金融機関のお客さまが、提携金融機関のATMを利用して現金のお引き出しを行う場合、「他行ATM利用手数料」が無料となります。

※時間外手数料については、各金融機関所定の手数料がかかります。

※お振込みにおける「他行ATM手数料」は、提携の対象外です。

※ATMの設置場所や稼働時間等の詳細につきましては、各金融機関のホームページをご覧ください。



〒324-0056 栃木県大田原市中央 1-10-5  
TEL:0287-24-2266 FAX:0287-22-5102  
<https://www.ohtawara-shinkin.co.jp/>



大田原信用金庫 検索